

# 藤枝市教育委員会

令和3年12月定例会会議録

藤枝市教育委員会 令和3年12月定例会会議録

- 1 開催日 令和3年12月23日
- 2 場所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員  
教育長 中村 禎  
教育長職務代理者 山田 美穂子  
委員 牧田 伸明  
委員 野中 進  
委員 永田 奈央美
- 5 欠席委員
- 6 出席した事務局職員  
教育部長 安達 剛正  
教育政策課長 杉原 一行  
学校教育監 梶川 佐知子  
主席指導主事 安藤 厚志  
学校給食課長 杉本 尚仁  
生涯学習課長 小川 聡  
図書課長 杉本 守  
  
総務係長 田中 英忠  
書記 谷光 美和

# 教育委員会 令和3年12月定例会

日 時 令和3年12月23日 午前10時00分  
場 所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室

1 開 会 午前10時00分

2 会議録署名委員氏名 山田美穂子委員、牧田伸明委員

3 日程第1

第20号議案 藤枝市立小・中学校通学区域の調査審議について

4 日程第2 諸般の報告

教 育 部 長 市議会12月定例会月議会質疑応答要旨

教育政策課長 第2期藤枝市小中一貫教育推進計画（案）とパブリックコメントの実施について

Pepper 1day プログラミング講座を開催します

藤枝市立小中学校／令和3年度入学式ほか日程一覧

学 校 教 育 監 令和3年度 ふじえだ教師塾 塾生の教員採用試験結果

生涯学習課長 令和3年度藤枝市子供会活動発表会を開催します

5 閉 会 午前11時30分

開 会 午前10時00分

日程第1

第20号議案 藤枝市立小・中学校通学区域の調査審議について

牧田委員 主席指導主事	資料3、4ページを見ると、知的学級で減級がみられる。特別支援学級から通常学級へ戻る例があるのか。 そういった児童は自閉・情緒学級で数名いるが、減級の大きな理由としては、入学してくる児童生徒と卒業する児童生徒の数の違いによる。
----------------	---

日程第2 諸般の報告

市議会12月定例会議会質疑応答要旨

山田委員 学校給食課長	アレルギー児童の保護者との情報交換会を、コロナ禍で2年開催していないということだが、双方向の情報交換が重要だと考える。 子供達の端末を活用してオンラインでの開催はできないか。 情報交換会について、昨年度と本年度ここまで開催をしていなかったが、来月会合を行う予定である。オンラインではなく、感染対策をした上で開催する予定である。
----------------	---

第2期藤枝市小中一貫教育推進計画（案）とパブリックコメントの実施について

山田委員 教育政策課長	パブリックコメントの周知はどのようにするのか。色々な方に広く知ってもらう必要があると思うが、学校から保護者に周知する予定はあるのか。 パブリックコメントについては、広く市民の意見を聞くことを考えている。学校には計画について周知をしており、アンケート等を通して意見を頂いている。
----------------	---

野中委員 教育政策課長	以前は子供が近所の人とあいさつをして歩いている姿が見られた。年々、学校と地域との触れ合いが無くなってきていると感じる。自治会や町内会など地域総ぐるみで、子供達との触れ合いを大事にする雰囲気作りが大切。小中一貫教育を実りあるものにするように、地域にPRをしてもらいたい。 学校運営協議会等に出席をすると、地域の方達は子供達を見守っていきいたいという気持ちが強いと感じる。中学校区ではあいさつを目標に掲げるところが多いが、一部では知らない人にあいさつをしてはいけないという流れがある。あいさつはコミュニケーションの第
----------------	---

一歩であると考えている。挨拶をきっかけに地域総ぐるみで子供達を育てることを達成できたらと考えている。

永田委員

議会の答弁で、タブレットやラインを使ったいじめについてあったが、SNS等による架空請求や偽のクーポンなどのネット詐欺の問題も多くある。小学生では判断が難しいところがあるためネットパトロールで事前に防ぎ、そういったことに関する教育も必要ではないかと考える。

学校教育監

現在、学校ではいじめや誹謗中傷というところに課題意識が強くあり、その対応について学ぶスクールロイヤーの出前講座を多く行っていた。今後、家庭科の単元での消費者教育の授業や、他課の消費者教育に関する出前講座を活用し、連携しながら子供達の教育を進めていく。

牧田委員

24ページの(1)に、これまで以上に地域の人が学校教育に参画しているところがあるが、計画を見ると地域の人への授業支援へウェイトが大きくなっている。これが地域の人への学校教育への参画と考えてよいか。また、28ページ(5)に、コミュニティスクールを推進することで、教員の負担軽減につながるとあるが、地域の人への参画により負担が軽減されると考えてよいか。

教育政策課長

ご明察のとおり。小中一貫教育を実施する前は、学校が地域に依頼したいことがあっても人材の発掘が難しかったが、現在は、学校と地域をつなぐパイプ役としてコミュニティ・スクールディレクターを配置している。教員が人材を探す時間をなくすことができるため、負担軽減はそこに通ずる。

#### Pepper 1day プログラミング講座を開催します

永田委員

小学校3、4年生対象の講座と、5、6年生対象の講座を実施しているとのことだが、3、4年生の時に参加した児童で、プログラミングが特に長けている子供や興味を持っている子供を優先的にアカデミー講座に参加をしてもらい、応用を学んでもらいたい。2つの講座の接続の部分を工夫したら良いと考える。

教育政策課長

3、4年生で講座を受けた子供達が、5、6年生でも講座を受けることが多い。今後は3、4年生で学んだ子供達が5、6年生になっても継続してもらおうように意識しながら実施していく。

#### 藤枝市立小中学校／令和3年度入学式ほか日程一覧

特になし

令和3年度 ふじえだ教師塾 塾生の教員採用試験結果

特になし

令和3年度藤枝市子供会活動発表会を開催します

特になし

閉 会 午前11時30分